2005．7．1

第60号 富士山ボランティアセンターニュース

発行：富士山ボランティアセンター　0555－20－9229

URL　http://www.eps4.comlink.ne.jp/ fujisan/　E-mail　fujisan@eps4.comlink.ne.jp

■■はじめまして　富士山レンジャーです■■

富士山北麓地域における自然保護と適正利用を図るため、今年度から県が独自に採用した富士山レンジャーの秋葉圭太、萱沼進です。

アルピニスト野口健さん（名誉隊長）に6月21日特別講義をしていただいたレンジャー。富士山に、今後の活躍を誓います。（右）秋葉圭太（左）萱沼進

自然と人との共生、世界文化遺産登録推進への気運が高まる中、富士山レンジャーには多くの期待が寄せられているとともに、大きな使命を負っています。6月1日の採用から一ヶ月間、二人は研修として関係法令や制度、 富士山北麓地域の自然、歴史、文化、産業、観光等を学習しました。それらの研修を通じ、様々な方と出会い、知識の習得はもちろんですが、レンジャーとしての人間性を磨くことが、重要であることを学びました。

また、数多くの体験を積むことで支えられた、確かな知識と技術を体得し、地域に貢献できるよう職務に励んでゆきます。

■■富士山レンジャー活動開始式～平成17年7月1日■■

富士ビジターセンターでの活動開始式は、山本栄彦知事を始めとする県関係者、地元市町村長など出席のもと、執り行われました。知事から野口健さんに名誉隊長の委嘱が行われ、富士山レンジャーにはエンブレムが授与されました。続いて野口さんの激励、レンジャーの決意表明、レンジャールーム看板設置に至りました。その後、活動開始式終了後の初仕事として、駆けつけてくれた塩山市立玉宮小学校6年生の皆さん14名に環境学習活動として富士山解説業務を行いました。こうして多くの方々に応援され、支えられ、富士山レンジャーは晴れのスタートを切ることができたのです。

■■6月に開催された富士山関係の会議■■

富士山吉田口環境保全推進協議会
（6月7日（火）富士ビジターセンター）

富士山の自然環境保全に向けた取り組みを積極的に推進するため、平成14年度から活動している山小屋経営者の組織。し尿処理問題（2006年度にはすべての山小屋で環境配慮型トイレを導入予定）、ゴミ問題（分別、減量化の徹底）等について協議しました。今年は、外国人登山者の増加に鑑み、環境マナー啓発ポスターを、英語、中国語、韓国語で作成し、各山小屋に張り出すことを決定しました。

青木ヶ原樹海等エコツアーガイドライン推進協議会
（6月8日（水）環境省自然環境局生物多様性センター）

富士山青木ヶ原樹海等エコツアーガイドラインが施行されてから約1年が経過し、ガイドラインの遵守状況、運用上の問題点を確認する今年度第1回会議。倒木による新規踏みつけ、マーキング、大学探検部による樹海での野営が運用問題点として挙げられました。また今後の課題として1団体あたりのガイド数、参加者数及び、ガイドの資質との相関、ガイドライン違反発見時の対応、事業者以外へのガイドライン周知等について検討を進めていくことを確認しました。また、エコツアーの基盤となる自然環境資源の持続性を検証するための「環境保全モニタリングシステム」について山梨県環境科学研究所で研究されることが紹介されました。この会議は、実効性のあるガイドライン運用と関係者相互の問題意識や情報を共有するために、年に2～3回の開催が予定しています。

富士山麓環境美化推進ネットワーク会議
（6月14日（火）富士吉田合同庁舎）

富士山麓部における不法投棄物の発見や監視体制を強化し不法投棄の抑止力を高めるため、地域の民間団体、関係機関の協力を得て、平成16年5月19日に設立されたネットワーク。今会議では16年度の活動状況、17年度の事業計画などが議事として取り上げられ、不法投棄物発見時の各関係機関の対応、残存不法投棄物の取り扱い、県廃棄物不法投棄対策室による不法投棄監視協力員の設置等について活発な意見が交わされました。また、ネットワークの名称については、観光地としてのマイナスイメージを与える「不法投棄」という言葉から、一歩進んで積極的に環境美化を推し進める姿勢を名称中に反映させることを理由に、「富士山麓環境美化推進ネットワーク」と名称変更し、新たなスタートをきりました。

富士山憲章山梨県推進会議幹事会
（6月15日（水）富士ビジターセンター）

富士山憲章に関わる活動を行っている富士山ボランティアセンターは、富士山憲章山梨県推進会議により運営されています。幹事会では平成16年度事業・決算、平成17年度事業計画・予算等について論議、了承されました。また、推進会議で出版している富士山環境保全ガイドブックについて、営利目的に利用する場合などを想定して、受益者負担の観点から、有償頒布制度とさせていただくことを決定しました。ご理解とご協力をお願いいたします。

7月1日富士山ボランティアセンター事務室が新しくなりました！！

富士山レンジャールームと富士山ボランティアセンターは一つの事務室として、富士ビジターセンター内に独立しましたのでお気軽にお立ち寄りください。尚、移設に伴いFAX番号も下記のとおり変更しました。　新FAX番号～0555－72－4114

ひっき」